

Monthly Report

2018.4 月号



† INDEX †

月間活動報告

新入生勧誘

編集者変更のお知らせ

5月の予定



Vol.7

1. 活動報告

4月は新入生との出会いと共に、3月と同様に車両製作を引き続き行いました。4月末時点での各班の進捗状況を記載します。

<フレーム班(進捗度:70%)>

フレームは、4月上旬に製作ミスが判明し、再製作を行いました。そのため、4月中の製作の進捗はありませんでした。

<サスペンション班(進捗度:50%)>

サスペンションパーツに関しては、製作者の体調不良等による予期せぬトラブルに見舞われ、4月中は製作を計画通りに進めることが出来ませんでした。

アップライトは、アーム取付点であるブラケットを中心に製作を行いました。今後はアップライト本体の加工を行う予定です。以下の図はアップライト加工中の様子です。



図1 アップライト製作

アームは、Aアームの製作が全て完了しました。今後はアームをフレームに取り付けるためのステー、ステーを溶接するための治具の製作を行います。

<パワートレイン班(進捗度:70%)>

パワートレインパーツは進捗を大きく伸ばすことが出来ました。

燃料タンクは、タンク本体の製作が完了しました。今後は燃料漏れチェックや本体へステー溶接を行う予定です。

吸気は、NC旋盤を利用するファンネルの製作が

完了しました。今後はリストラクターの製作、各パーツの溶接を行う予定です。

ペダルは、ペダルユニットの全溶接、製作が完了しました。今後はペダルユニットをフレームに取り付けるためのステーの製作を行う予定です。

電装は、今年度スズキ株式会社様より御支援をいただいた新規エンジンの始動実験を行いました。ヨシムラ ECU と MoTeC の両方を現在試験中であり、今後は確実なエンジン始動を行えるように準備していきます。

駆動は、ディファレンシャルギヤマウントステーの製作を行いました。今後は治具と残りのステーの製作を行う予定です。

<エアロダイナミクス班(進捗度:25%)>

4月はノーズの雌型の製作を行いました。積層した型の硬化が完了し、離型まで完了しています。今月のエアロダイナミクス班の進捗は雌型の製作のみとなります。他班と比較すると進捗が少ないですが、これはアースダウンに必須となるサスペンション班やパワートレイン班のパーツで、遅れが生じているものを手伝っていたためです。チーム全体の進捗を優先し、アースダウン遅延の要素を少しでも減らせるようにしました。

エアロデバイスの製作はアースダウン後に順次行う予定です。以下は、積層後の雌型の様子です。



図2 雌型の製作

2. 新入生勧誘

4月になり、新学期が始まりました。キャンパス内を行き来する学生の数も増え、新入生らしき学生がグループになって学内探索をしている姿を見ると、非常に懐かしく感じます。

さて、今年度も弊チームでは新学期に併せて新入生勧誘を行いました。近年、工業系の大学である本学でも「若者の車離れ」の進行が見受けられ、夢考房の説明会に参加する新入生は年々減少傾向にあります。その影響で、加入人数の減少は弊チームだけでなく、夢考房に所属する自動車系プロジェクト共通の悩みの種となっています。

そこで、今年度は少しでも加入人数を増やすために、上旬に行われる課外活動全体の勧誘会にKIT-17modelを展示することにしました。例年はパーツのみの展示となっていたのですが、実物のレーシングカーを展示した方が集客効果が高いと考えたためです。実際に車両を展示して勧誘を行ったところ、中心となって活動していた2,3年生からは「車両があるおかげで立ち止まって説明を聞いてくれる学生が多かった」という報告を聞きました。以下の図は新入生勧誘の様子です。

中旬には夢考房が主催する説明会があり、弊チームではサブリーダーである2年生が発表資料を作成し、新入生へ向けてプレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションでは、緊張のあまり競技の周回数を間違えることもありましたが、全体的に上手く説明できていたと思います。

今年度はカリキュラムの関係上、夢考房が主催する勧誘会は土曜日に開催されることになり、来場者数の減少が危惧されていました。しかし、プレゼンテーション後の個別案内では例年と同等か少し多いぐらいの新入生が参加してくださいました。開催日が休日であったことを考慮すると、上旬に車両を展示して行った勧誘は、大きな効果をもたらしてくれたと思います。

サブリーダーの報告によると4月末時点で16人の新入生が弊チームに加入してくれたそうです。今年度は少しでも多くの新入生が残ることを祈りつつ、今後の成長を期待したいと思います。以下の図は個別案内の様子です。



図3 新入生勧誘



図4 個別案内

3. 編集者変更のお知らせ

「Monthly Report Vo.1」の発行による活動報告の再開から今号まで、当時のプロジェクトリーダーであった私(渡辺)がチームの様子をお伝えしてきました。しかしながら、今年度から研究室に配属されたことによってプロジェクト活動への参加が難しくなり、チームの様子を把握してお伝えすることが難しくなっていました。そのため、今号で編集者が交代となり、次号からは後輩の若林が Monthly Report の作成を担当することになります。

今後は公式ホームページの更新に尽力していきますので、Monthly Report や公式ホームページなど、様々な媒体を通じて今後も弊チームの活動を見守ってくださいますと幸いです。

4. 5月の予定

- 等価構造計算書(SES)、インパクトアッテネータデータレポート(IAD)提出 (5/21)
- 車両アースダウン (5/25)
- 新入生課題「クイックジャッキ設計」コンペティション開催(5月下旬予定)

KIT Yumekobo Formula Car Project Monthly Report

編集：若林 俊亮
渡辺 基樹

発行：金沢工業大学 夢考房フォーミュラカープロジェクト
〒921-8501
石川県野々市市扇が丘 7-1
金沢工業大学 夢考房フォーミュラカープロジェクト
E-mail: kit_fmc@hotmail.com

ご意見・ご感想などございましたら上記までご連絡ください。